

日本医労連 2003年度NO.10 2004. 4. 12

青年協ニュース

全国の取組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX:03-3875-6270 email:n-ootani@irouren.or.jp

*このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送ります。
青年の会議で配るなど、多くの青年に渡るようご協力ください！

3人を救え！自衛隊は即時撤退を！！

武装勢力は3名を開放すると発表しましたが、いまだに3人が実際に開放されたという情報は入りません。政府は「自衛隊の撤退はテロに屈すること」と米ブッシュ大統領の決まり文句を繰り返し、具体的施策を示せずにいます。

今、全国各地でメール・ファックスなどでの意見集中や、署名・宣伝行動が取り組まれています。みんなのできることをしよう。

《抗議・宣伝のポイント》

人の命は地球よりも重い！一刻も早く3人の生命を救え！

「退避勧告出ていたのに現地入りしたのは本人らの責任」「このような事態は覚悟してたはず」といった論調もあるが、自衛隊が行ったからこそ本来の人道支援を行ってきた民間支援者の安全が脅かされる事態に。

派兵に固執することは日本をさらなる危険にさらすことに。

【打電先】〒100-0014 千代田区永田町 2-3-1

内閣総理大臣官邸 内閣総理大臣 小泉純一郎様

【F A X】03-3581-3883

【メール】<http://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken.html>

(携帯からも送れます)



m(_ _)m 訂正とお詫び m(_ _)m

前号 (4/2付)で紹介した中国ブロックアクトのスケジュールに誤りがありました。ほんとうにごめんなさい。 誤) 学習(各県医労連書記長と各県青年の討論バトル)

正) ゲーム企画



新歓を企画しよう！！



4月に入り、多くの職場で新しい職員を迎えていることと思います。あちこちで新歓や組合説明会が取り組まれ、「仲間が増えた！」との報告が届いています。青年としても、是非新歓に取り組みましょう。

すでに全国各地の都道府県医労連青年部や単組・支部青年部でも予定されています。まだのところは是非企画しよう。青年独自でなくても、医労連や単組・支部の企画に青年として積極的に関わっていきよう。

開催後は是非、レポートやニュースを日本医労連青年協事務局まで送ってください。ニュースで紹介します！！

新入職員は、期待と不安でいっぱいはず。
年の近いセンパイとして、いろいろ力になってあげよう。
企画側・センパイ青年も大いに楽しめる内容にしよう！



愚痴を春闘要求に 東京建友会労組中野支部青年

東京健友会労組中野支部では、04春闘青年独自要求を提出しました。「グチ」を言い合う場を提供したことがきっかけで取組みが始まりました。看護師寮の劣悪さを写真パネルにすることなどにも取組み、その結果回答指定日前に理事会から「改善する」と回答が。行動すれば変わるんですね！！
(関信ブロック青年委員会報告より)



高校・大学生、青年に雇用と働くルールを求める署名 現在 779 筆集約

青年協 04 春闘行動のなかで提起した「高校・大学生、青年に雇用と働くルールを求める署名」(全労連青年部の作成・呼びかけ)は、現在で 771 筆が集まりました。

内訳は、全労災の岡山支部 10 筆・青森支部 30 筆、筑豊支部 335 筆、国共病組の長尾支部 18 筆・大手前支部 168 筆、富山民医労 218 筆、と全国組合が奮闘してくれています。ご協力ありがとうございます！

署名提出は 6/11 です。10 万筆目標で、現在全体で約 12500 筆を集約。集まった署名は日本医労連の青年協事務局まで集中をお願いします。

